

## 消防ヒヤリハットデータベース事例情報シート

## 【事例概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	緊急走行時の一般車両の挙動
3. 体験した事例の中心的要素	救急車で傷病者を搬送中、見通しがよい信号交差点で渋滞していたため反対車線と右左折の車両の挙動を確認しながら反対車線を走行する。まもなく、救急車に気がついた進行方向（渋滞側）の車両が左に寄せ始め、救急車が信号交差点に進入する100m手前で信号が青に変わり、信号交差点の最前列で待っていた車両も停止して救急車の通過を待っていたので、そのまま信号交差点に進入しようとしたところ、その後ろに控えていた車両が車線をまたぎ追い抜きをかけたため、衝突しそうになる。
4. 体験した事例の原因・理由	車両の窓を閉め、オーディオ等をかけていると緊急車両のサイレンが聞き取りづらく、気がつかなかったのではないかと思われる。その日は気温も高く暑かったため冷房をかけるため窓を閉めていたのではないか。また前の車両が左に寄せたことで、若干のスペースができ且つ停止すると勘違いしたため追い抜きをかけたと思われる。

## 【体験した事例の直接的原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

## 【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 20年 7月 16日 午後 8時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：主要道路
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させた。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故
7. 事例体験時の活動	救急、その他：搬送中 [ ]
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	搬送中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. 事例体験者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[ 51 ]歳、勤続年数[ 33 ]年、現場経験年数[ 33 ]年、階級[ 消防司令 ]、同様の活動 [ ]、任務 [ ]
○当事者B	年齢[ 24 ]歳、勤続年数[ 6 ]年、現場経験年数[ 6 ]年、階級[ 消防士 ]、同様の活動 [ ]、任務 [ 隊員 ]
○当事者C	年齢[ 23 ]歳、勤続年数[ 5 ]年、現場経験年数[ 5 ]年、階級[ 消防士 ]、同様の活動 [ 初めて ]、任務 [ 機関員 ]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者Cが	車両を運転していた。	
経過2	当事者Aが	助手席にて周囲の状況を確認していた。	
経過3	当事者AとCが	目の前で飛び出してきた車両に気づく。	
経過4	当事者Aが	ハンドルを右に切り、接触を免れる。	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】



- 事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？  
 ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ
-----

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

